

JICA 中国／相互理解・交流促進事業

フィリピン出身の JICA 研修員等と大竹市民との対話

JICA 中国では、紛争経験国から来た JICA 研修員が自国のことや自分の体験などを話し、被爆を経験した広島市の市民と語り合うことにより、世界の課題や平和について考えてもらうことを目的として、「JICA 研修員と話す HIROSHIMA ピーストーク」を開催しています。

今回、フィリピン出身者が、2017年にミンダナオ島で起きた武力衝突やその背景、また、現在の生活などについて話します。そのあと、参加した大竹市民等とグループに分かれ、ミンダナオ島の子どもたちへ届ける色紙の平和メッセージを制作します。

※現在、参加者を募集中です。是非、開催・募集告知をご検討ください

※当日の取材を是非ご検討ください。

■実施日時：2019年12月14日（土曜日） 13時30分～15時30分

■登壇者：フィリピン出身のグレッチェンさん（JICA 研修員）他4名を予定

■実施場所：玖波公民館 研修室（大竹市玖波 1-10-1）

■内容（予定）

- 13:30～ 開始、フィリピンのお国紹介
- 14:00～ フィリピンのお菓子の試食
- 14:10～ パネルディスカッション・質疑応答
（ミンダナオの現状とその背景について）
- 14:50～ ワークショップ「広島からミンダナオ島の子どもたちへのメッセージ」
- 15:30 終了

※内容は変更する場合があります。

■参加費：無料

■定員：60名（先着順）。英語通訳が付きます。

■事前申込：玖波公民館（担当：河内、電話 0827-57-7084）
に直接お申込みください。

■問合せ先

運営は JICA の委託により(公財)ひろしま国際センター研修部が行います。

担当者：研修課 上田（うえだ）／電話 082-421-5900、hicc40@hiroshima-ic.or.jp



JICA 相互理解・交流促進事業
JICA 研修員と話す HIROSHIMA ピーストーク
フィリピン ミンダナオ島
～2017年 そこで何が起きたのか～

玖波公民館 学びのカフェ12月
12/14 Sat.
13:30-15:30
場所:玖波公民館 研修室
(大竹市玖波1-10-1)
参加費:無料

2017年にフィリピンミンダナオ島で起きた武力衝突。日本の近くであったことなのに意外と知られていません。フィリピンから来た JICA 研修員や留学生たちと一緒にその背景などについて学びながら平和について考えます。

●フィリピンのお菓子の試食タイムあり
●質疑応答時間あり
●通訳付き

お申込み 玖波公民館
担当:河内 TEL: 0827-57-7084
お問合せ (公財)ひろしま国際センター 研修部
担当:上田 TEL: 082-421-5900 (月～金)

JICA 研修員 グレッチェンさん

主催：独立行政法人国際協力機構 中国センター（JICA 中国）
運営：公益財団法人ひろしま国際センター



▲イベントポスター

【本事業担当者】	地域から世界へ、世界から地域へ 元気をつなぐ JICA 中国
JICA 中国 市民参加協力課 担当：川崎 TEL：082-421-6305 FAX：082-420-8082 E-mail：jicacice@jica.go.jp	JICA 中国ウェブサイト 